

第2号様式の4

機械器具を有することを証する書類¹

○年 ○月 ○日現在

種別 ²	名称	型式、性能	数量	備考
管の切断用 ³	パイプカッター	○○○-×××	2	①
掘削用 ⁴	スコップ ⁵		5	②
埋め戻し用 ⁶	スコップ 油圧ショベル	AB-○○××	5 1	② ③：リース ⁷

¹ **機械器具の写真**について

管の切断用・掘削用・埋め戻し用の写真のみで結構ですが、判別可能な鮮明でわかりやすい写真を添付してください。

写真余白部分に、機械器具名を記載する・備考の丸付き数字で対応するなど、機械器具を有することを証する書類と整合するようにしてください。

² 各用途別に1種類以上の器具を記載してください。

記載は管の切断用・掘削用・埋め戻し用のみで結構です。

複数用途に跨り同一器具を記載いただいても構いません。

³ 例) 金切り鋸、パイプカッター、レシプロソー など

⁴ 例) スコップ、シャベル、油圧ショベル、ツルハシ など

⁵ 複数用途に跨り同一器具を記載いただいても構いません。

⁶ 転圧器、スコップ、シャベル、油圧ショベル、タコ など

⁷ リース機器について：申請者が長期的、恒常的に占有し、かつ自由に使用できる場合、記載可能。